



一般社団法人 日本形成外科学会

Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery

令和2年4月24日

厚生労働大臣

加藤 勝信 殿

一般社団法人日本形成外科学会

理事長 清川 兼輔



新型コロナウイルスに対する入院前ならびに術前 PCR 検査の保険収載に関する要望書

最近の新型コロナウイルスの感染症の国内での感染拡大に伴い、一般社団法人日本形成外科学会としましては、4月9日の段階で全会員に対し別紙のごとく不急の治療（待機可能な手術）の延期もしくは中止と医療資源の感染症対策への適正配分についての提言を出しております。しかしながら、待機不能な手術（熱傷を含めた外傷や重度の軟部組織感染症および悪性腫瘍とその再建手術など）も多数あり、術前にPCR検査ができないため、新型コロナウイルスの感染リスクを抱えたまま処置や手術にあたっているのが現状です。万一、その患者さんがコロナ陽性であった場合、医療スタッフへの感染だけでなく、入院病棟や手術室を閉鎖せざるを得なくなり、医療崩壊の大きな要因となります。また、全身麻酔では、麻酔科医の感染リスクが極めて高くなるだけでなく、術後に新型コロナウイルスによる肺炎が悪化し死亡に至った症例の報告がなされています。

したがって、入院してくる患者さん全員に対するPCR検査ならびに手術直前（前日）のPCR検査が、健康保険もしくは公費でできるようにしていただくことを要望いたします。患者さんの命と医療スタッフそして病院機能を守ることで医療崩壊を未然に防ぎ、新型コロナウイルス感染症の治療に全力で当たることが極めて重要な局面ですが、一方で新型コロナウイルス以外の原因で患者さんが命を落としたり、大きな後遺症を抱えてしまわないようにすることも同じように重要です。その点をお考えいただき、何卒早期実現をよろしくお願い致します。

事務局：〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9階

TEL:03-5287-6773 / FAX:03-5291-2176

E-mail : jsprs-office01@shunkosha.com / URL : <http://www.jsprs.or.jp/>